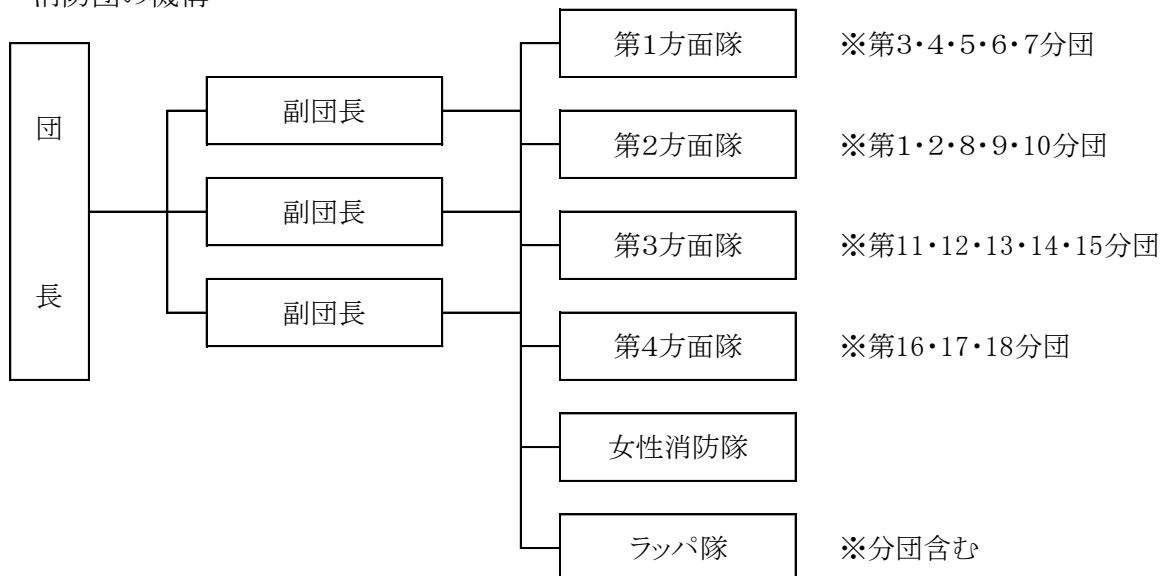


焼津市消防団

【消防団の諸行事】

時 期	項 目	実 施 内 容
平成 29 年4月2日	消防団辞令交付式 消防団員訓練	昇任者、退団者、新入団員の辞令交付式及び団員訓練 焼津市消防防災センター 約 150 人参加
平成 29 年4月9日	焼津みなとマラソン大会警備	各ポイントの警備及び救護 約 106 人参加
平成 29 年6月4日	焼津市土砂災害防災訓練	避難勧告等の広報・避難誘導訓練を実施 約 27 人参加 東益津第 15 自主防災会第 7・8 町内会(石脇区)
平成 29 年6月 11 日	焼津市自主防救助隊訓練	自主防救助隊に搬送法等の実技指導 約 41 人参加 焼津市消防防災センター
平成 29 年6月 18 日	焼津市水防演習	水防工法5工法の実施及び指導 約 260 人参加 大井川左岸河川敷
平成 29 年7月9日	応急手当普及員講習	講習対象団員の講習 7/9・16・23 焼津市消防防災センター 22 人受講
平成 29 年7月 15 日	消防団家族慰安バス旅行	消防団員家族等 218 人参加(バス8台) 蒲郡・三谷温泉松風園・ナガシマスパーランド
平成 29 年7月 16 日	踊夏祭慶祝手筒花火警備	手筒花火打上げ場所の警備 16 人参加 大井川港特設会場
平成 29 年7月 30 日	志太支部消防操法大会	ポンプ車操法の部・小型ポンプ操法の部・訓練礼式の部全ての部 優勝 焼津港新港
平成 29 年8月 14 日	焼津海上花火大会警備	大会会場、周辺の警備等 約 100 人参加 焼津港新港・内港
平成 29 年8月 20 日	応急手当普及員再講習	再講習対象団員の講習 8/20、9/3 焼津市消防防災センター 73 人受講
平成 29 年8月 27 日	焼津市総合防災訓練	各分団地域で自主防と協力し訓練を実施
平成 29 年9月 10 日	静岡県消防操法大会	安倍川左岸(与一ヘリポート)約 180 人参加
平成 29 年 10 月 28 日	静岡県消防大会	消防功労者等表彰、消防団員意見発表会「富士宮市」 11 人参加
平成 29 年 11 月 5 日	秋季火災防ぎょ訓練	各方面隊で訓練を計画し実施 焼津市消防防災センター他 約 200 人参加
平成 29 年 11 月 21 日	幹部視察研修	分団長以上による視察研修 11/21・22 28 人参加千葉県千葉市 ウェザーニューズ他
平成 29 年 12 月 3 日	焼津市地域防災訓練	各分団地域で自主防と協力し訓練を実施
平成 30 年1月8日	焼津市消防団出初式	消防団出初式(式典・分列行進・服装等点検・一斉放水) 焼津文化会館他 約 500 人参加
平成 30 年1月 28 日	消防ポンプ自動車引渡式	第5分団・第 13 分団の車両引渡式を実施 約 60 人参加
平成 30 年2月 22 日	志太支部地震対策研修会	内容:原子力の基礎知識と地震防災について 焼津市消防防災センター 約 30 人参加
平成 30 年2月 25 日	春季火災防ぎょ訓練	各方面隊で訓練を計画し実施 高崎地先山間部他 約 200 人参加
平成 30 年3月 11 日	焼津市災害時初動訓練	各分団地域で自主防と協力し訓練を実施

消防団の機構



団員の報酬

(年額 単位:円)

階級別	団長	副団長	分団長	副分団長	班長	団員
金額	100,000	85,000	65,000	50,000	40,000	30,000

出動費用弁償

階級別	水・火災出動	警戒出動	訓練等出動
金額	1回につき 3,500円	1回につき 3,000円	1回につき 3,000円

災害等出動状況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

区分	合計	水・火災	演習・訓練	広報・指導	その他
出動回数	713回	24回	251回	181回	257回
出動人員	15,868人	680人	8,698人	3,267人	3,223人

【消防団員現勢】

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

分 団	計	団 長	副団長	分団長	副分団長	班 長	団 員
合 計	4 8 4	1	3	2 7	2 3	5 6	3 7 4
団 本 部	1 2	1	3	8			
第 1 分団	1 7			1	1	2	1 3
第 2 分団	1 4			1	1	2	1 0
第 3 分団	1 5			1	1	2	1 1
第 4 分団	2 0			1	1	2	1 6
第 5 分団	1 9			1	1	2	1 5
第 6 分団	2 7			1	1	2	2 3
第 7 分団	3 2			1	1	2	2 8
第 8 分団	1 9			1	1	2	1 5
第 9 分団	1 6			1	1	2	1 2
第 1 0 分団	2 0			1	1	2	1 6
第 1 1 分団	2 1			1	1	2	1 7
第 1 2 分団	1 8			1	1	2	1 4
第 1 3 分団	1 9			1	1	2	1 5
第 1 4 分団	1 9			1	1	2	1 5
第 1 5 分団	1 8			1	1	2	1 4
第 1 6 分団	4 8			1	2	8	3 7
第 1 7 分団	5 1			1	2	8	4 0
第 1 8 分団	6 5			1	2	8	5 4
女性消防隊	1 4			1	2	2	9

【団員年齢区分】

単位：人

階級区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	班長	団員
年齢区分	484 (17)						
18～24	7 (1)						7 (1)
25～29	13 (2)						13 (2)
30～34	35 (1)					1	34 (1)
35～39	75				2	6	67
40～44	134 (2)			1	3	18	112 (2)
45～49	112 (4)			3	7	14 (1)	88 (3)
50～54	61 (1)		1	11	7	9	33 (1)
55～59	33 (2)		1	8 (1)	2	6	16 (1)
60歳以上	14 (4)	1	1	4	2 (2)	3 (1)	3 (1)
平均年齢	43.9						

() は女性消防団員

団員勤続年数

単位：人

区分	合計	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
団員数	484 (17)	192 (8)	129 (4)	101 (4)	41 (1)	10	7	4

消防車両配備状況

方面隊	分団	車両種別	車名	車両番号	購入年	ポンプ形式	車重 kg	定員	車両形式
第1方面隊	3	消防ポンプ自動車	いすゞ	801 す 3	H28. 1	モリタ A2	3, 970	8	CD-I
	4	消防ポンプ自動車	いすゞ	800 て 4	H29. 1	モリタ A2	3, 930	8	CD-I
	5	消防ポンプ自動車	いすゞ	800 む 5	H29. 12	モリタ A2	4, 400	8	CD-I
	6	消防ポンプ自動車	いすゞ	800 す 2073	H23. 2	モリタ A2	3, 910	8	CD-I
	7	消防ポンプ自動車	いすゞ	800 は 7	H28. 1	モリタ A2	3, 970	8	CD-I
		消防ポンプ自動車	いすゞ	800 さ 6689	H15. 11	モリタ A2	3, 850	8	CD-I
第2方面隊	1	消防ポンプ自動車	いすゞ	800 さ 5987	H15. 2	日本機械工業 A2	3, 850	8	CD-I
	2	消防ポンプ自動車	いすゞ	800 す 1499	H22. 2	モリタ A2	3, 850	8	CD-I
	8	消防ポンプ自動車	いすゞ	800 す 4109	H26. 12	モリタ A2	4, 450	6	CD-I
	9	消防ポンプ自動車	いすゞ	800 す 2597	H24. 2	モリタ A2	3, 960	8	CD-I
	10	消防ポンプ自動車	いすゞ	800 す 3695	H26. 2	モリタ A2	3, 900	8	CD-I
第3方面隊	11	消防ポンプ自動車	いすゞ	800 も 11	H29. 1	モリタ A2	3, 930	8	CD-I
	12	消防ポンプ自動車	いすゞ	800 す 944	H21. 2	モリタ A2	4, 000	8	CD-I
	13	消防ポンプ自動車	いすゞ	830 ん 13	H29. 12	モリタ A2	4, 400	8	CD-I
	14	消防ポンプ自動車	いすゞ	800 す 3206	H25. 3	モリタ A2	3, 990	8	CD-I
	15	消防ポンプ自動車	いすゞ	800 す 347	H20. 3	モリタ A2	3, 880	8	CD-I
第4方面隊	16	水槽付消防ポンプ自動車	日野	800 さ 8810	H18. 3	モリタ A2	5, 160	7	水 I-A
		消防ポンプ自動車	いすゞ	800 す 3696	H26. 2	モリタ A2	3, 900	8	CD-I
		小型ポンプ積載軽自動車	スバル	80 あ 988	H15. 1	ラビット B2	1, 160	4	軽可搬
	17	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	800 す 909	H21. 2	モリタ A2	4, 950	6	MMC600B-I
		消防ポンプ自動車	いすゞ	800 す 4141	H27. 1	モリタ A2	3, 920	8	CD-I
		小型ポンプ積載軽自動車	スバル	80 あ 987	H15. 1	ラビット B2	1, 160	4	軽可搬

18	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	800 す 298	H20.3	モリタ A2	5,090	7	水 I-A
	消防ポンプ自動車	いすゞ	800 さ 7870	H17.3	モリタ A2	3,790	8	CD-I
	小型ポンプ積載軽自動車	スバル	80 あ 803	H12.11	ラビット B2	1,140	4	軽可搬
団本部	指揮車	三菱	800 さ 3803	H13.3		1,710	8	
計	水槽付消防ポンプ自動車（水 I-A型） 3 台 消防ポンプ自動車（CD-I型） 19 台 小型ポンプ積載軽自動車（軽可搬） 3 台 指揮車 1 台							

消防団車庫詰所施設

分 団 名	所 在 地	土 地		建 物 (㎡)				詰 所 (Ⅱ)	備 考	
		地 積 ㎡	所有地	構 造	車 庫	詰 所	延面積			
1	城之腰 134-2	199.17	借 地	鉄骨 2階	24.69	23.18	47.87	有	S57.2	区有地
2	焼津 2-7-1	100.00	市有地	鉄骨 2階	33.51	32.10	65.61	有	S57.10	
3	本町 2-1-17	156.49	市有地	鉄骨 2階	37.26	37.26	74.52	有	H4.3	
4	駅北 3-11-16	256.42	市有地	鉄骨 2階	37.26	37.26	74.52	有	H4.3	
5	八桶 1-18-1	123.00	市有地	鉄骨 2階	37.26	37.26	74.52	有	H1.3	
6	浜当目 2-10-18	147.84	市有地	鉄骨 2階	37.26	37.26	74.52	有	H6.3	
7	坂本 973	111.50	借 地	鉄骨 2階	46.37	46.37	92.74	有	H7.3	林叟院 所有地
	吉津 78-1	23.19	市有地	鉄骨 1階	23.19	—	23.19	有	S59.3	
8	小土 1154-1	399.21	市有地	鉄骨 2階	37.26	37.26	74.52	有	H17.3	
9	東小川 7-12-13	181.49	市有地	鉄骨 2階	37.26	37.26	74.52	有	S63.3	
10	小川新町 4-6-23	152.00	借 地	鉄骨 2階	37.26	37.26	74.52	有	H1.3	個人所 有地
11	石津向町 25-16	241.33	市有地	鉄骨 2階	37.26	37.26	74.52	有	H19.2	
12	中新田 518-1	168.39	市有地	鉄骨 2階	37.26	37.26	74.52	有	H1.3	
13	三和 115-1	165.74	市有地	鉄骨 2階	37.26	37.26	74.52	有	H11.3	
14	田尻 2002	288.00	市有地	鉄骨 2階	37.26	37.26	74.52	有	H16.3	
15	田尻北 682-3	158.10	市有地	鉄骨 2階	37.26	37.26	74.52	有	H18.2	

16	宗高 1230	595.34	借地	鉄骨 2階	62.29	62.29	124.58	有	S63.12	個人所 有地
	藤守 537	93.65	市有地	鉄骨 1階	46.0	—	46.0	無	S57.3	
17	下江留 1848	255.83	市有地	鉄骨 2階	62.87	62.87	125.74	有	S61.12	
	相川 709、708-2	551.26	市有地	鉄骨 1階	17.38	—	17.38	無	H14.9	自治会館 敷地内
18	吉永 492-8	151.06	市有地	鉄骨 2階	70.73	70.73	141.46	有	S61.12	
	高新田 1853-1	352.09	市有地	鉄筋 1階	27.72	—	27.72	無	S63.3	コミセン 敷地内

【機 器 材】

機 器 材	数 量	備 考	機 器 材 名	数 量	備 考
可搬ポンプ(B級)	6台	中継送水用 2台 操法訓練用 4台	デジタル受令機	57台	車載型 26台 携帯型 31台
可搬ポンプ(C級)	22台	中継送水用	スーパーライト	65個	避難誘導資機材
ジェットシューター	7基	林野火災対策用	平バール	92本	救助用資機材
組立水槽(2.5 m ³)	6槽	消防訓練用	破壊用ハンマー	39本	救助用資機材
放水訓練用資機材	1式		丸型シャベル	193本	救助用資機材
チェーンソー	45台	救助用資機材	のこぎり	60本	救助用資機材
発電機・投光器	43台		掛け矢	60本	救助用資機材
油圧ジャッキ	18台	救助用資機材	拡声器	24個	避難誘導資機材
エアジャッキ	14台	救助用資機材	水幕ホース	30本	
大型バール	120本	救助用資機材	ホースまたぎ	56組	
チルホール	18台	救助用資機材	ホース巻取り機	7台	操法訓練用
てこ用バール	40本	救助用資機材	デジタル簡易無線機	138台	車載型 27台 携帯型 111台

【焼津市歴代の消防団長】 (S26. 3. 1～H20. 10. 30)

	氏 名	期 間
初代	永 井 誠 一	昭和26年 3月 1日 ～ 昭和30年 3月10日
2代	青 島 金太郎	昭和30年 3月10日 ～ 昭和32年10月24日
3代	池ヶ谷 成 三	昭和32年10月25日 ～ 昭和51年 4月25日
4代	實 石 佐 一	昭和51年 4月26日 ～ 平成 6年 3月31日
5代	萩 原 幸 雄	平成 6年 4月 1日 ～ 平成16年 3月31日
6代	石 野 恵 一	平成16年 4月 1日 ～ 平成20年10月30日

【大井川町歴代の消防団長】 (S30. 3. 31～H20. 10. 30)

	氏 名	期 間
初代	鈴 木 六 郎	昭和30年 3月31日 ～ 昭和35年 8月 9日
2代	若 杉 泰 治	昭和35年 8月10日 ～ 昭和38年 5月14日
3代	松 下 藤 一	昭和38年 5月15日 ～ 昭和46年10月30日
4代	杉 本 佐 利	昭和46年11月 1日 ～ 昭和55年 4月30日
5代	青 野 静 男	昭和55年 5月 1日 ～ 昭和59年 9月30日
6代	曾 根 正 数	昭和59年10月 1日 ～ 昭和63年 9月30日
7代	福 興 昇 市	昭和63年10月 1日 ～ 平成 4年 9月30日
8代	萩 原 委 史	平成 4年10月 1日 ～ 平成 8年 3月31日
9代	井 出 敏 雄	平成 8年 4月 1日 ～ 平成12年 3月31日
10代	青 島 勝 夫	平成12年 4月 1日 ～ 平成16年 3月31日
11代	藁 科 寧 之	平成16年 4月 1日 ～ 平成20年 3月31日
12代	池 谷 晃 司	平成20年 4月 1日 ～ 平成20年10月30日

【焼津市歴代の消防団長】 (H20. 11. 1～現在)

	氏 名	期 間
初代	石 野 恵 一	平成20年11月 1日 ～ 平成22年 3月31日
2代	秋 山 光 雄	平成22年 4月 1日 ～ 平成26年 3月31日
3代	岩 本 操	平成26年 4月 1日 ～ 現 在

【叙位・叙勲受章履歴】

所 属	氏 名	在 籍 年 数	叙位・叙勲・褒章
烧津市消防団	實 石 佐 一	43年 4ヶ月	勲五等双光旭日章 ※平成9年 叙位 従六位 ※平成17年
大井川町消防団	曾 根 正 数	34年11ヶ月	勲六等单光旭日章 ※平成11年
烧津市消防団	岡 村 昌	40年10ヶ月	勲六等单光旭日章 ※平成14年
烧津市消防団	小長谷 亘 男	40年 5ヶ月	瑞宝单光章 ※平成17年
大井川町消防団	福 與 昇 市	33年 5ヶ月	瑞宝单光章 ※平成18年
大井川町消防団	萩 原 委 史	42年 4ヶ月	瑞宝单光章 ※平成19年
大井川町消防団	井 出 敏 雄	38年 6ヶ月	瑞宝单光章 ※平成19年
烧津市消防団	萩 原 幸 雄	40年11ヶ月	瑞宝双光章 ※平成23年
大井川町消防団	杉 本 佐 利	30年 1ヶ月	瑞宝单光章 ※平成23年
大井川町消防団	青 野 静 雄	30年 6ヶ月	瑞宝单光章 ※平成23年
大井川町消防団	青 島 勝 夫	31年	瑞宝单光章 ※平成24年
大井川町消防団	吉 田 孝 志	37年	瑞宝单光章 ※平成24年
烧津市消防団	中 島 義 次	35年 4ヶ月	瑞宝单光章 ※平成25年
烧津市消防団	堀 江 明	37年11ヶ月	瑞宝单光章 ※平成26年
烧津市消防団	石 野 惠 一	36年	瑞宝单光章 ※平成26年
大井川町消防団	池 谷 晃 司	31年	瑞宝单光章 ※平成27年
烧津市消防団	山 梨 幸 夫	34年	瑞宝单光章 ※平成27年
烧津市消防団	秋 山 光 雄	34年11ヶ月	瑞宝单光章 ※平成28年